

平成 28 年度コラボマッチング事業 商品アイデア概要

企業名	株式会社 T I D S
代表者名	上島 弘洋
URL	www.tids.co.jp
企業概要	プロダクトデザインから見本市のブースデザインまで、モノづくりから伝える場までを総合的にクリエイトするデザインスタジオ。感性的なデザインにより、製品の高ブランド化、および海外展開に向けたデザイン開発を得意としています。
今回提案する商品アイデアの制作可能範囲	レンダリングスケッチ／3Dデータ作成／製造のための最終図面／製造条件を盛り込んだモックアップ製作／製造立ち会いなどによる製品化フォロー／その他、パッケージデザインや知的財産権などの取得手続き／印刷物製作など
応募動機	<p>今回のコラボマッチングを、弊社の特徴でもある“技術力のある企業のオリジナリティや強みを世界に送り届けるためのデザイン”を提供できる絶好の機会と捉え、そのうえで、これまで温めてきたアイデアの一つであるガラス製品のデザインを、技術力のあるガラスメーカー様へご提供出来る機会にしたいと考えました。</p> <p>同時に、これまで日本の中小企業の製品を世界のプレミアムブランドにするためのデザイン提供やメディア発信を行い、高い評価を頂いて来た我々の経験値を、新たな企業の皆様へご提供出来る機会にしたいと考えました。</p>

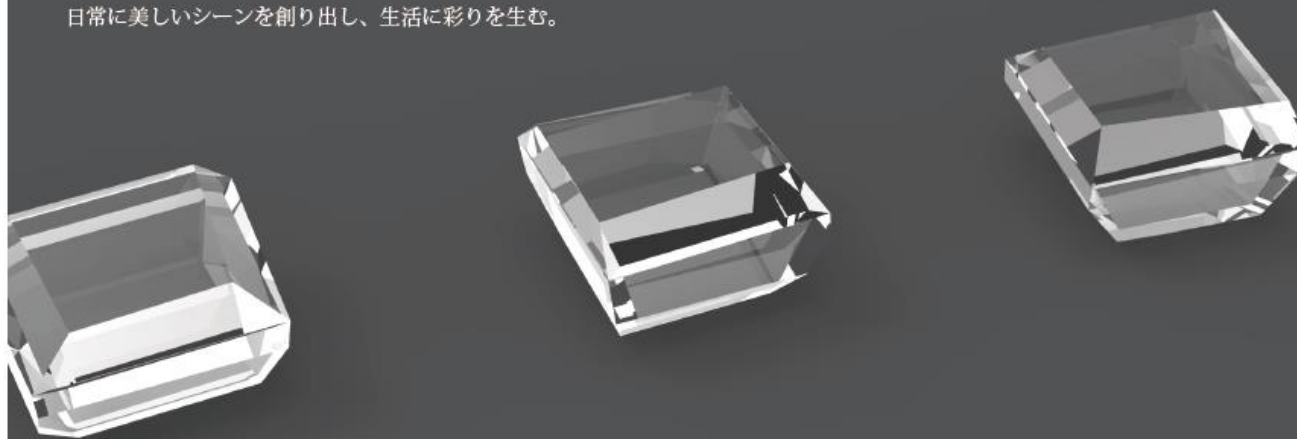
提案アイデアの概要
○名称（モデル名、ブランド名） 砂糖の結晶を象ったシュガーポット -ESSENCE-
○想定価格（帯） 4,800円
○企画意図・事業の可能性 シュガーポットという機能性の差別化が難しく、誰もが思い浮かぶような強い製品が無い分野において、砂糖そのものを造形要素とし、彫刻のようなインテリア性の高いデザインは、この製品カテゴリーの中で非常に強い存在となり、覚えてもらいやすい・手に取ってもらいやすい代表的な商品となり、あえて多くの人の手に渡る商品像を創り出せると考えた。
○対象市場、ターゲット インテリアデザインやプロダクトデザインなど、質・デザインともに上質な製品を好むユーザー。国内外の有名デザインストアやデザインミュージアム、百貨店のデザインセレクト部門などに向け、主にギフト商品としての販路展開を見込んでいる。
○使用シーン 一般家庭の食卓生活シーン／高級メゾンやホテルなどのラウンジやカフェ／高級レストランなど、置いておくだけでインテリアとなるこの製品のメリットが求められるシーン。
○特長（商品コンセプト、提案のポイント） 高度なガラス成型の技を用い、美しい平面と光沢により生まれる“砂糖の結晶そのもの”を製品にしたようなシュガーポット。あたかも純粋な砂糖の結晶の一部をすくっているような状況を創り出し、小さな日用品に感性的な価値と技術の粋を含め、彫刻品のような姿で日常の主役となるようなものを生み出し、そして高度なガラス成型技術の価値を製品そのものが語る姿を生み出そうと考えました。そこから、シュガーポットと言えば誰もが思い出すような強い存在を生み出せると考えました。
○仕様（想定する素材、製造上の必要な技術等） 素材：ガラス（純度が高く、透明度の高いもの） 製法：①モールドイング成型 ②研磨
○商品開発の方向性 ・弊社のアイデアが実現可能な企業様との共同製品開発としたいと考えています。 ・デザインを買い取って頂く／もしくはロイヤリティ契約としたいと考えています。 ・製品化の際は、フォロー業務／パッケージデザイン／印刷物製作などを対応いたします。 ・必要に応じて、販路開拓に向けての展開アイデアなどを情報提供させていただきます。
○協働する企業への要望 東京のガラスの技術力を世界に向けてアピール出来る製品を作り、事業の活性化を図りたいと思います。日本国内に向けてのみではなく、世界市場をターゲットに捉え、妥協の無いモノづくりと価値のプレミアム化思考を持って、製造・販売にお取組み頂きたいと考えております。
○知的財産権取得の有無、関連事項 国内、国外ともに意匠権や商標権の取得は無し。 今後、製作過程において最終デザインの決定に際し、取得を予定している。 意匠権や商標などの関連手続きは、必要に応じて弊社にて対応可能。

○提案内容説明画像／商品イメージ



彫刻のように、
宝石のように、
日常の中で輝きを放つ小さなプロダクト。

一つのカタチでいくつもの表情を見せる多面体は
日常に美しいシーンを創り出し、生活に彩りを生む。



W110mm x D110mm x H70mm

「砂糖の結晶を象ったシュガーポット」

シュガーポットという機能性の差別化が難しく、また誰もが思い浮かべてしまうような強い製品が無い分野において、砂糖そのものを造形要素とし、彫刻のようなインテリア性の高いデザインは、この製品カテゴリーの中で非常に強い存在となり、覚えてもらいやすい・手に取ってもらいやすい代表的な商品となり、あえて多くの人の手に渡る商品像を創り出せると考えている。

ターゲットとするエンドユーザーは、インテリアデザインやプロダクトデザインなど、質・デザインともに上質な製品を好むユーザー。国内外の有名デザインストアやデザインミュージアム、百貨店のデザインセレクト部門などに向け、主にギフト商品としての販路展開を見込んでいる。

寸法:

W110mm x D110mm x H70mm

材質:

ガラス

加工:

①モールドイング成型

②研磨

平成28年度コラボマッチング事業 商品アイデア概要

企業名	デザインラボ
代表者名	フカサワ ヒカル
URL	http://www.design-labo.org
企業概要	服飾雑貨ブランドディレクションおよびデザイン 伝統工芸製品のプロデュース デジタル（テクノロジー）×ファッション
今回提案する 商品アイデアの 制作可能範囲	ソーラーパネルを使用したPCケース、モバイルケースの製作
応募動機	バックのマーケティング、デザイン製作をアパレルメーカーのブランド、商社プロジェクトとして参画した経験と「ハロス」というソーラーパネルバックブランドの新規事業のアドバイザーとしての経験を活かして、今現在とこれから必要になるエネルギーの循環機能を持ったモバイルバック、ケースを製作したかったことから。

企業名 デザインラボ

提案アイデアの概要
○ <u>名称（モデル名、ブランド名）</u> ソーラーパネルを使用した PC ケース、モバイルケースの製作
○ <u>想定価格（帯）</u> 9,000～40,000 円
○ <u>企画意図・事業の可能性</u> 市場では類似商品が出ているが、デザインと機能が両立した商品は非常に少ないと考える。 また、今後の外国人観光客の増加を考えると手軽に充電できるモバイルケースの需要が高まると考える。
○ <u>対象市場、ターゲット</u> 国内トラベル専門店、アウトドア専門店など
○ <u>使用シーン</u> 観光、ビジネストラベル、アウトドア
○ <u>特長（商品コンセプト、提案のポイント）</u> 衝撃に強く、軽量で、撥水性があるソーラーパネル付きモバイルケース
○ <u>仕様（想定する素材、製造上の必要な技術等）</u> 素材 ポリカーボネート（3D プリンター製造） ソーラーパネル 開発企業交渉中
○ <u>商品開発の方向性</u> 自社オリジナル商品として推進したい、もしくは企業との共同開発商品として推進したい
○ <u>協働する企業への要望</u> ソーラーパネル基盤の開発、取り扱い実績メーカー様
○ <u>知的財産権取得の有無、関連事項</u> 取得予定

※提案内容説明画像／商品イメージは公開しておりません。

平成 28年度コラボマッチング事業 商品アイデア概要

企業名	株式会社パームデザイン
代表者名	藤田哲也
URL	http://palm-d.jp/ https://www.facebook.com/株式会社パームデザイン249595675098259/
企業概要	法人化・2010年 デザイン業務は約30年 工業デザイン・プロダクトが主たる業務。
今回提案する 商品アイデアの 制作可能範囲	製造のための最終図面まで可能です
応募動機	約30年フリーランスデザイナーとして デザイン業務・工業デザインを中心に行う 2010年に独立・法人化を行いそのタイミングで依頼業務だけでなく 自主開発を行い、権利化を毎年行うことにしました。 実用新案を登録済みのアイデアから発展させた案件ですが 具体的な製品・商品化をすすめるに当たり 企業とのコラボレーションで進めたいので。

提案アイデアの概要
○ <u>名称（モデル名、ブランド名）</u> フィンガーリング・ペン
○ <u>想定価格（帯）</u> 1,000 円前後
○ <u>企画意図・事業の可能性</u> 筆記・文房具からユニバーサル・介護用品などへも展開可能。 ギフトとしての展開も可能。
○ <u>対象市場、ターゲット</u> 文具市場・文具ステーションナリーに興味を持っているヒト達へ
○ <u>使用シーン</u> 外出先などで手帳・メモを取るシーンで
○ <u>特長（商品コンセプト、提案のポイント）</u> 市販されている筆記具の中でも最軽量タイプ。 携帯性にも優れた筆記具。 外出先でメモを取ったり為る際に筆記具を手から離さないで使える筆記具。
○ <u>仕様（想定する素材、製造上の必要な技術等）</u> 樹脂成型もしくは樹脂と金属のミックス。 特殊な紙素材など使用。
○ <u>商品開発の方向性</u> 企業との共同開発商品として推進したい。 もしくは本件アイデアを基本に企業の意図を併せて商品化することも可能。
○ <u>協働する企業への要望</u> 記載なし
○ <u>知的財産権取得の有無、関連事項</u> 2013/02/21・実用新案登録・登録番号 3185954 号

○提案内容説明画像/商品イメージ

フィンガーリング・ペン



グリップ部を引き下げるとペン先がでます。
試作モデルは重量が4 g 軽量。



筆記状態



ペン先を収納した状態

指を差し込み保持する形状。

筆記具を手から離さないでも指が自由に動きます・作業ができます。

平成28年度コラボマッチング事業 商品アイデア概要

企業名	FantaSuteki (ファンタステキ)
代表者名	岩田賢
URL	http://www.fantasuteki.com
企業概要	日本のモノづくりを活用したデザインレーベル。心を豊かにする素敵な商品を開発すべく、自然から学んだアイデアやデザインを工学に基いて意匠設計し、知財の活用と共に、日本各地の匠の技で実現（醤油絵皿、フローズグラスが有名）。プロデューサーとしても、コンセプト啓蒙～販売までを担います。
今回提案する商品アイデアの制作可能範囲	詳細デザインまで（工法と生産性による流動性を重視）
応募動機	デザインに特化した金属製マグカップの生産を模索しています。プレス・板金・曲げ（バンディング～コイリング）・溶接・表面処理・プリントなどの複合的な技術が必要になりそうです。昨年、別の生産地域では「できない！」と言われました中、東京の町工場の技術と連携力で実現し、最寄りの中小企業振興にも貢献致したく。

提案アイデアの概要

○名称 (モデル名、ブランド名)

ちょう MUG

○想定価格 (帯)

2,000~3,900 円 (1~2 重構造・材質・2サイズによる)

○企画意図・事業の可能性

無骨なフォールディング・ハンドル・マグカップのアウトドア市場に、ナチュラルで華やかなデザインを取り入れ、インドア派や女性層等も訴求。優美に湾曲した蝶形ハンドルの品質が商品力を左右します。

○対象市場、ターゲット

ハンドルを折り畳んで携帯性を確保する金属製マグカップの市場 (主に男性アウトドアユース) に対し、日常の室内ユースにも使える意匠設計 (蝶に見立てたハンドル等) により、昆虫好きの子供~山ガール・釣りガール等のアウトドア女子~デザイン志向のインドア派など、多様な用途の国内外老若男女を訴求対象にし、エポックを目指します。

取引実績のある、空港、ソラマチ、美術・博物館などのショップから拡販の予定です。

○使用シーン

キャンプ、バーベキュー、登山、釣り等のアウトドアからインドアまで、コーヒーカップ、ティーカップ、湯飲み、スープカップ、タンブラー、ペン立て等の老若男女の用途に、ナチュラルなテイストがとけ込む様にラインアップ (2 サイズ×数色) を構成します。

○特長 (商品コンセプト、提案のポイント)

ハンドルが折り畳み式のマグカップの無骨なハンドルを、蝶をモチーフにデザインすることにより、見立ての機能美を実現した、ナチュラルなフォールディング・ハンドルのマグカップ。

ハンドルを引立てると、翅を閉じてカップにとまる蝶が凜として愛らしい持手を演出し、ハンドルを本体に畳み沿わせると、収納 (スタッキングや携帯) 時だけでなく、ハンドルを用いないカップや湯呑等として、翅を開き休める蝶の装飾 (滑止め効果もあり) を楽しく愛でられる。

蝶形 (β字状) ハンドルのヘアピン部 (2ヶ所) は、ティーバッグの糸を掛け留められます。

○仕様 (想定する素材、製造上の必要な技術等)

部品は、カップ本体、ハンドル (左右対称)、締結ブラケットの3部品。

組立ては、ハンドルを回動自在に、カップ本体にブラケットを締結 (溶接を検討)。

素材は、チタンが本命でステンレスも検討 (ハンドルのみステンレスでも結構)。

カップ本体は、約450cc (口径約85mm) をメインに、スタッキング (内蔵) できる約300ccとの2サイズ×シングルとダブル (できれば) の2構造=4タイプ (×数色・名入れプリント) を検討。

色は、地味な金属地色が売れるアウトドア市場に対し、赤や緑系色等を活用できるデザインにつき、特に蝶形ハンドルは華やかな数色を検討。

価格確保の為に、カップ本体 (寸胴形を検討) は、既製品 (金型) を流用致したく。

課題は、蝶形ハンドル (線径約3mm相当) の成形になりそうですが、曲げ加工等で困難な場合は、線材のコイリング工法等に期待します。

○商品開発の方向性

基本的に（先ずは）メーカーへの生産委託によるファンタステキの商品として、発売仕様の立ち上げ（開発～拡販）に取り組みますが、ブランド化と共に、登録意匠が部分意匠であるメリット（保護対象であるハンドル以外の造形は自由）を活かして、カップ本体の仕様によっては、共同開発やライセンスも検討する予定です。

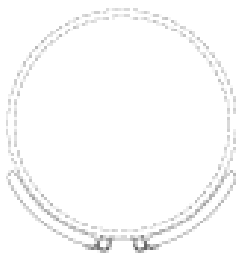
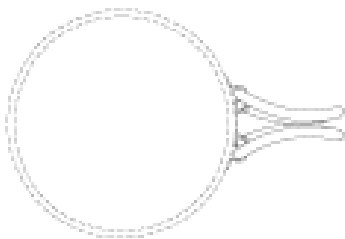
○協働する企業への要望

生産要領は、仕様欄に記した通り、要の設備と技術は、カップ本体の金型（流用希望）と蝶形ハンドルの成形を想定しますが、別の生産地域では「できない！」と言われたモノを東京の町工場の技術と連携力で実現して、この蝶を羽化させたく思います。

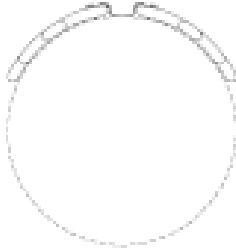
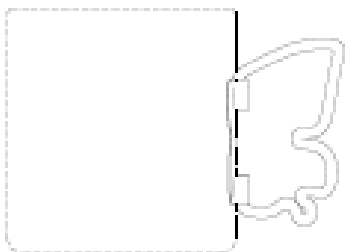
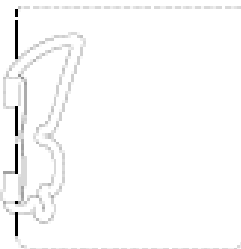
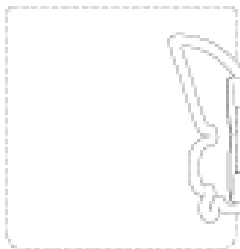
○知的財産権取得の有無、関連事項

意匠登録第 1496369 号

○提案内容説明画像/商品イメージ



ちょう
MUG



①破線は、部分意匠（1496369号）として登録された蝶形ハンドル以外の部位である、カップ本体の一例を示し、容量約450ccで口径85mm程度を想定する。

②蝶形ハンドルは、線径3mm程度の湾曲部材からなり、ブラケット等により、カップ本体に回転自在に締結されて、優美なフォールディング・ハンドルをなす。

平成 28 年度コラボマッチング事業 商品アイデア概要

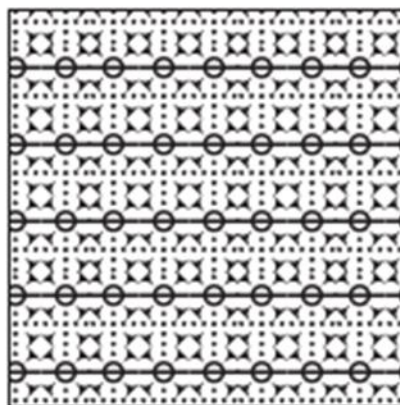
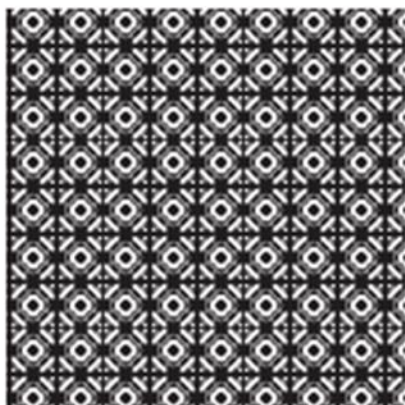
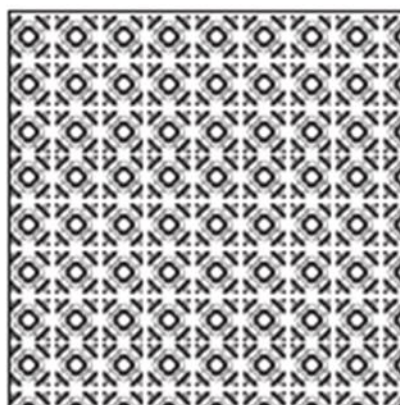
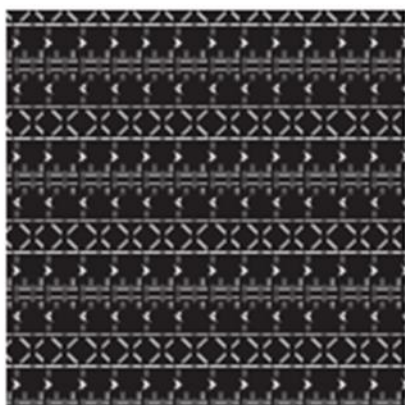
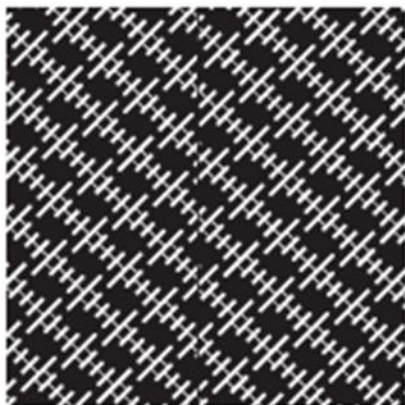
企業名	株式会社ミル
代表者名	原てるみ
URL	http://millll.jp
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックデザインを中心とするグラフィックデザイン全般 ・模様ブランド「千図案」によるオリジナル模様の企画制作、およびライセンス契約による模様を使用したアイテムデザイン制作
今回提案する商品アイデアの制作可能範囲	製造のための最終図面まで
応募動機	<p>風合いや強度に優れ日本の伝統的な素材である「和紙」を使用し、現代の生活に馴染むアイテムの制作を希望しています。</p> <p>「和紙」×「模様(デザイン)」</p> <p>日本の空気を纏った心地よい素材感と実用的で、かつ生活を彩るデザインによって、永く愛着を持って使ってもらえる商品を生み出すことを目的とします。</p>

提案アイデアの概要
<u>○名称（モデル名、ブランド名）</u> 千図案和紙シリーズ（わしの夏クッション）
<u>○想定価格（帯）</u> 8,000 円～
<u>○企画意図・事業の可能性</u> 伝統的な和紙製造技術のユネスコ無形文化遺産への登録、アジアを中心に増す手すき和紙の輸出量等、東京五輪開催を控え、国内外で注目が高まっている和紙製品。 おしゃれで安価な北欧アイテム人気の対極に、日本の技術とデザインによる高価格なアイテムに対する需要も期待出来る。実用性とオリジナルのデザイン性を備えた製品を開発する。
<u>○対象市場、ターゲット</u> 問屋・インテリアメーカー 雑貨店 デパート セレクトショップ 一般消費者（ライフスタイルにこだわりを持つ 30 代以上の女性・夫婦）
<u>○使用シーン</u> 和・洋を問わず、個人宅 飲食店舗 公共施設 ホテルなどのインテリアとして
<u>○特長（商品コンセプト、提案のポイント）</u> 日本の伝統の素材に、現代の日本で生まれたオリジナルの模様デザインを施した、ストーリーのある和紙製品（クッション）。和紙への印刷&縫合により仕上げるデザインと、和紙の経年変化による素材味の味わい、夏に触れる心地よさを楽しむことを商品の特長とする。
<u>○仕様（想定する素材、製造上の必要な技術等）</u> <ul style="list-style-type: none">・クッションへの成型と使用が可能な和紙・繊細なプリントと縫製が可能であること
<u>○商品開発の方向性</u> 自社オリジナル商品として推進 または 企業との共同開発商品として推進 （条件による）
<u>○協働する企業への要望</u> 印刷、縫製、加工に際し、 <ul style="list-style-type: none">・「和紙」の特徴を熟知した種類の選択、縫製、成型加工に必要な技術面等の専門知識・和紙製品の市場、需要に対する意識、販路開拓等の新たなチャレンジを試みたいという意識・デザインに対しての興味関心、柔軟なイメージで、新しいものづくりへの取り組みと一緒に楽しんでいただけること
<u>○知的財産権取得の有無、関連事項</u> 意匠権、商標権取得の予定なし ※自社オリジナル商品として推進する場合も、企業との共同開発商品として推進する場合も、いずれにしても著作者人格権は株式会社ミルに帰属を条件とする。

○提案内容説明画像／商品イメージ

●クッションイメージ

白×黒



平成 28年度コラボマッチング事業 商品アイデア概要

企業名	株式会社ムーヴ
代表者名	北村 光彦
URL	http://move-design.co.jp/move/move.html
企業概要	ニコン、テルモ、アサヒビール、キャノン等、日本を代表する数々の企業と 30 年以上に渡りパートナーシップを構築しており、企画やデザインだけでなく、国内外問わず幅広いネットワークを利用して、製造、品質管理、納品まで一括して承ることができます。また GUI デザイナーの出向派遣サービスにより、即戦力として企業活動への参画が可能です。
今回提案する商品アイデアの制作可能範囲	製造のため最終図面まで
応募動機	以前から社内で考えていた商品企画を提案するため

提案アイデアの概要
○ <u>名称（モデル名、ブランド名）</u> ビールエンド検知器(仮称)
○ <u>想定価格（帯）</u> 1万円前後を予定
○ <u>企画意図・事業の可能性</u> 飲食店で生ビールを注ぐ際に、樽の中身が無くなると炭酸ガスのみがビールサーバーから吹き出てビールが泡だらけになり、その一杯がロスになってしまう。それを防ぐために考案した製品になります。 近年、クラフトビールを売りにしているビアバーや、クラフトビールイベントなど、通常の大手4社以外のクラフトビールが注目されています。 通常の居酒屋のようなお店から上記のクラフトビアバーのようなお店まで生ビールを取り扱う飲食店に幅広く販売できると期待しています。
○ <u>対象市場、ターゲット</u> 生ビールを取り扱う飲食店全般
○ <u>使用シーン</u> 飲食店で店員が生ビールを注ぐ時
○ <u>特長（商品コンセプト、提案のポイント）</u> ビールサーバーの最後の吹き出しを未然に防ぐ それによる最後の一杯のロスを無くす
○ <u>仕様（想定する素材、製造上の必要な技術等）</u> 外装：ABS樹脂 ホース内のビールの有無を検知する技術(現在カラーセンサーとLEDで検討中)
○ <u>商品開発の方向性</u> 自社オリジナル商品として推進したい
○ <u>協働する企業への要望</u> ホース内のビールの有無を検知する方法を検討してくれる企業様を希望いたします。
○ <u>知的財産権取得の有無、関連事項</u> 未収得 検知方法が確立した場合、それを特許申請する予定

○提案内容説明画像／商品イメージ

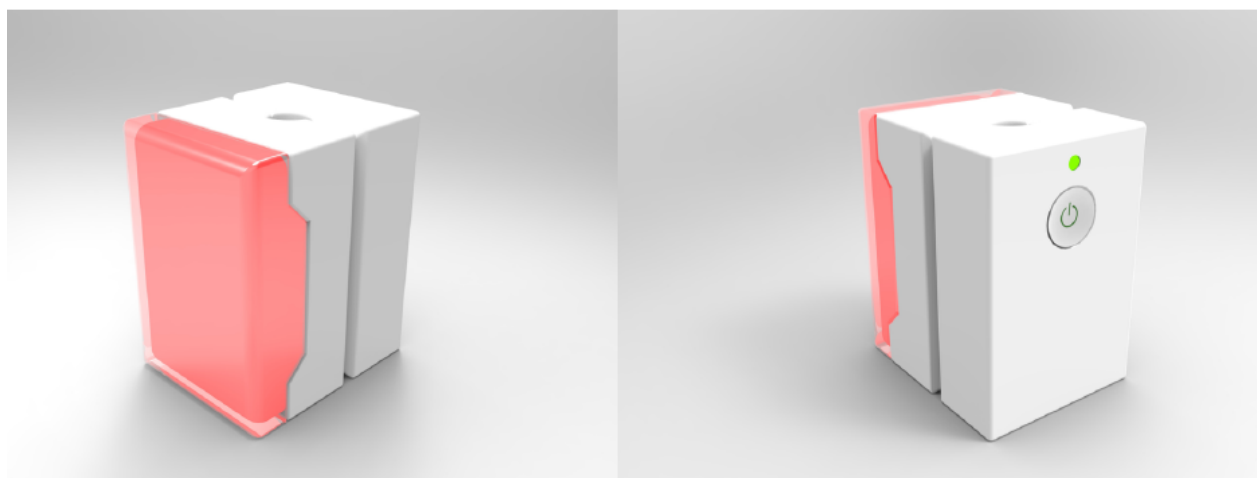
ビール樽エンド検知装置

簡単に取り付けられる光学的なセンサーによって店員がビールを注いでいるとき樽のビールがなくなるタイミングを光で知らせることで、ガスの圧力による強い噴出しを防ぎ、最後の一杯の無駄を削減します。さらにアプリによって樽単位のビールの消費量を管理できます。



ビール樽エンド検知装置

ビールホースに簡単に取り付けられるためすぐに導入できます。



樽単位のビール消費量管理画面

アプリと連動することで簡単にビール樽の消費量を管理でき、酒屋への注文などに活用できます。



MOVE CORPORATION

※商品アイデアを掲載しておりましたステップ・ワン様から、本件への参加を見合わせる旨のご連絡を頂きました。関心を寄せていただいた方には誠に申し訳ございませんが、ご了承ください。